



第1課

単純には割り切れない、
「正しい日本語」と「間違った日本語」



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- ① 他人事 () ② 汚名 ()
- ③ 苦慮 () ④ 滅多 ()
- ⑤ 吟味 () ⑥ 伴う ()

2. 次の文の括弧内に入る表現を()から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 宇宙開発の実験には多くの時間を ()。
- ② 彼の申し出を () べきかどうか悩んでいる。
- ③ 若者言葉のいくつかはいずれ () 日本語の一部として認められるだろう。
- ④ わかりきったことを () 説明しなくてもいい。
- ⑤ () 思い出すと、今朝の彼の様子はいつもと違っていたのである。
- ⑥ 私は握手をしようと手を ()。
- ⑦ 今回の大会を () 私は現役から引退することにしました。
- ⑧ 彼は自分の非を認めるどころか () 他人のせいにし始めた。
- ⑨ 世界各地の祭りはその地域文化に () 行われているものが多い。
- ⑩ 彼のいい加減な説明では、納得し ()。

要する 受け入れる 定着する わざわざ 根ざす
よくよく 差し出す もって かねる 開き直る

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

- ① ~たところで _____
- ② ~がてら _____
- ③ ~わけ _____



あい
うま
お

第2課

言葉を血肉化する「暗誦^{あんじょう}」の文化を取り戻すために



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- ① 遡る () ② 嘆く ()
- ③ 宿る () ④ 割く ()
- ⑤ 軽んじる () ⑥ 瀕する ()

2. 次の文の括弧内に入る表現を□から、選び適切な形で書きなさい。

- ① 彼女は哀愁^{あいしゅう}を () 瞳で昔のことを思い出していた。
- ② 彼は () 勢いで目の前の仕事を片付けていった。
- ③ 父は () 勉強の大切さについて説教する。
- ④ この会社は倒産の危機に () いる。
- ⑤ 私は友人の意見に () 。
- ⑥ 父は若い頃に流行った曲を時々 () いる。
- ⑦ 彼は日本で有数の腕を () 名医だ。
- ⑧ 武道は技術よりもその心を () 。
- ⑨ 私は () 長生きしたいとは考えていない。
- ⑩ 会社から () 処分を受け、彼は裁判を起こした。

- 口ずさむ ものすごい 折に触れて 重んじる 不当
- 瀕する とりたてて 異を唱える 帯びる 誇る

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

- ① ～たものではない

- ② ～ながらに

- ③ ～ずにはすまない



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| ① 信憑性 () | ② 汚染 () |
| ③ 崩壊 () | ④ 復興 () |
| ⑤ 津波 () | ⑥ 稀 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 銀行が強盗に ()。
- ② 理想と現実を () 考える。
- ③ 事件直後にはさまざまな憶測が () いた。
- ④ 旅では時に予想もしなかった事態に () ことがある。
- ⑤ 問題はどんどんと大きくなり、() 私たちで解決できる規模ではなくなっていた。
- ⑥ インターネット上では () 世界が次々につくられている。
- ⑦ 会議は長時間続いたが、出たのは () 意見ばかりだった。
- ⑧ 彼がその事件の犯人かは ()。
- ⑨ 君は今回の失敗を嘆いてばかりいるが、() 実験に失敗はつきものだ。
- ⑩ 過去の失敗を () ことはできない。

飛び交う 取るに足らない 見舞う かき消す そもそも
 ヴァーチャル 襲う 疑わしい 切り離す もはや

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

- ① ～よりほかない

- ② ～にあたり

- ③ ～てからというもの



第4課

2000年代後半のウェブ社会の変化を見通した『ウェブ進化論』



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| ① 象徴 () | ② 堅実 () |
| ③ 頻繁 () | ④ 構築 () |
| ⑤ 誹謗 () | ⑥ 従来 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から、選び適切な形で書きなさい。

- ① 祖父は若い頃のことを () は、私に昔話を聞かせてくれた。
- ② 海の上をかもめが () いた。
- ③ インスタント食品は () 済ませる食事として、人気だ。
- ④ 初夏から真夏になり、昼間の暑さが () 辛くなってきた。
- ⑤ 戦争は国民に多くの犠牲を () 。
- ⑥ 10年先までの世界経済の () が発表された。
- ⑦ 学級委員長がクラスの生徒の意見を () 先生に報告した。
- ⑧ 彼は会社には () ことのできない人材です。
- ⑨ 彼の申し出を () べきかどうか悩んでいる。
- ⑩ 私は聖人君子ではないので、他人の行動の () を語る資格はない。

いっそう 見通し 受け入れる 飛び交う 善し悪し
手軽 欠かす 集約する 振り返る もたらす

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～かたわら

② ～ないまでも

③ ～づくめ



第5課

日本人が好きなピーター・ドラッカーの経営学を、女子高生が読み解く



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| ① 百發百中 () | ② 随所 () |
| ③ 統括 () | ④ 店舗 () |
| ⑤ 忠誠心 () | ⑥ 顧みる () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 彼の存在なくしてはこの計画の成功は ()。
- ② 彼は父の言葉に自らの ()。
- ③ 彼は社内に新たな情報共有システムの導入を ()。
- ④ 地元の食材を () 料理。
- ⑤ 現状を () ないで行動を起こしても失敗するだけだ。
- ⑥ 彼は () 昔の話ばかりをする。
- ⑦ 有名なわりには、この店の料理は () おいしくない。
- ⑧ 彼女は () 形態の女性差別撤廃を目指して活動しています。
- ⑨ 彼は学問の魅力に ()。
- ⑩ 失敗はその () 直せばいい。

なし得ない 大して 試みる 都度 あらゆる 顧みる
 ことあるごとに 指針を求める 生かす 目覚める

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～に(も)まして

② ～ばかり



第6課

「心を支配するもの」と向き合う
村上春樹



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| ① 志す () | ② 生業 () |
| ③ 疎外 () | ④ 営み () |
| ⑤ 勧誘 () | ⑥ 稚拙 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から、選び適切な形で書きなさい。

- ① 人気のある仕事には応募が ()。
- ② 母親は () で子を産む。
- ③ 監督が優れた選手をチームから ()。
- ④ 自らの失敗を () に報告する。
- ⑤ 彼は一代で莫大な財産を ()。
- ⑥ 私の () は小説家です。
- ⑦ 国会議員を決める選挙に ()。
- ⑧ 先日、友人が東京に新居を ()。
- ⑨ 生きるものは () なく死ぬ。
- ⑩ 友人を ()、東京を観光した。

見いだす 命がけ 築き上げる 構える 連れ回す
ありのまま 殺到する 稼業 否応 出馬する

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

- ① ～や否や _____
- ② ～まみれ _____
- ③ ～と(は)うってかわって _____



第7課

自分を変えたいビジネスマンに送る
メッセージ



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ① 軽妙洒脱 () | ② 半信半疑 () |
| ③ 豪語 () | ④ 一喝する () |
| ⑤ 唸る () | ⑥ 鋭い () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。(1語1回だけ使います)

- ① すっかり変わった故郷の街並みを () にする。
- ② 彼は自分が世界一の名医だと () いる。
- ③ 彼は雨が降る日は () 眠くなるそうだ。
- ④ 先生が生徒を ()。
- ⑤ 母は何よりも子供のことを () ものだ。
- ⑥ () どおりに物事が運ぶことは稀です。
- ⑦ 彼は () 怒っているようだが、理由がわからなかった。
- ⑧ 彼女は初めて会った人に話題を () のが上手だ。
- ⑨ 彼は上司と議論になったときに、すぐに () しまう。
- ⑩ () 問題でも本人にとっては大事だ。

豪語する やけに 褒めちぎる 言いくるめる 目の当たり
理屈 どうやら 投げかける 気に掛ける ありふれる

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ~っぱなし

② ~を皮切りに



第8課

孤独な都会の若者への励ましの小説



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| ① 幻影 () | ② 著しい () |
| ③ 兆し () | ④ 刺青 () |
| ⑤ 促す () | ⑥ 脆弱 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から、選び適切な形で書きなさい。

- ① 彼は上司の無理な要求を () 承諾した。
- ② 彼の料理の腕はプロに () ほどだ。
- ③ 不祥事で会社の信用が () する。
- ④ 彼の家が火事で灰と () しまった。
- ⑤ 美術館のすばらしい作品に () ばかりだ。
- ⑥ 鳥に餌をあげるためにパンを () まいた。
- ⑦ 彼は、他人の少しばかりの失敗などは () 気にもしない。
- ⑧ 彼女はいつも () 悲しそうな表情をしている。
- ⑨ 彼には何か () 才能があるように見えた。
- ⑩ 彼は窮地からの () を図った。

嫌々 失墜 化す 肩を並べる さして 秘めた
千切る 巻き返し 目をみはる どころなく

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～だけのことはある

② ～てたまらない



第9課

「正義」とは何かを哲学的に考える



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| ① 唱える () | ② 嗜好 () |
| ③ 徴収 () | ④ 富 () |
| ⑤ 勝る () | ⑥ 横行 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 彼のとった行動が予想外の事態を ()。
- ② 彼は他人から () ことを最も嫌う。
- ③ 大学では、物事を () 考える力が求められます。
- ④ 私は友人の意見に ()。
- ⑤ 政府が新しい政策方針を ()。
- ⑥ 彼は私の好意を ()。
- ⑦ 土にしっかりと杭を ()。
- ⑧ 久しぶりに食べた母の料理の味は、とても () のある味だった。
- ⑨ 君 () いてくれれば、私は他に何もいらぬ。
- ⑩ () ここに私の生まれた家があった。

指図する 打ち立てる なじみ 踏みにじる 掘り下げる
 異を唱える 巻き起こす さえ かつて 埋め込む

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～に値する

② ～べきではない

③ ～あげく



第10課

貧乏で無^む氣^き力^{りよく}な若者たち



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- ① 享受 ()
- ② 励む ()
- ③ 飛躍 ()
- ④ 甘んじる ()
- ⑤ 束縛 ()
- ⑥ 逆らう ()

2. 次の文の括弧内に入る表現を から、選び適切な形で書きなさい。

- ① これは「食事と体の健康」をテーマとして () 本だ。
- ② 彼はただ黙々と日々の仕事に () いた。
- ③ 例年、冬は寒いが、今年は () 寒く、雪がよく振ります。
- ④ 彼は冗談を ()、本気で怒り出してしまった。
- ⑤ 彼女が考える、理想の結婚相手の条件に () 男性は存在しないだろう。
- ⑥ 世の中の () は実にわかりにくい。
- ⑦ まずは () の問題を解決すべきだと主張した。
- ⑧ 私の父は () で休日は家で寝てばかりいる。
- ⑨ () 服装は心もだらしなくする。
- ⑩ 少子化問題への社会的関心が () 始めている。

励む 真に受ける 盛り上がる 出不精 とりわけ
 だらしなく 取り上げる 当面 仕組み 合致する

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ~をものともせずに

② ~にのっとして

③ ~くらいなら



第11課

インターネット掲示板が書籍に



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 従来 () | ② 賑わす () |
| ③ 不気味 () | ④ 経緯 () |
| ⑤ 作り話 () | ⑥ 人間味 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から選び、適切な形で書きなさい。

- ① 彼は「世界最強」の () で格闘技界にデビューした。
- ② 宇宙の () については多種多様な説がありますが、どれも大変興味深いです。
- ③ 日本の小説を読むときは、気に入った一文を () 、手帳に書き留めることにしている。
- ④ オリンピックで金メダルを取ることで、彼は自分の実力を世界に () 。
- ⑤ 物理学において、アインシュタインの () 功績は大きい。
- ⑥ 怒っている父を前に、子どもが () いる。
- ⑦ 彼は自分が勤めていた会社を () 、^{てんしよく}転職した。
- ⑧ 彼が試合に負けた理由を () 挙げるなら、運が悪かったと言うしかない。
- ⑨ 自分の知恵を () も、いい案が浮かばない。
- ⑩ 彼は常に努力をし続けることにおいては () 天才だった。

果たす まぎれもない おびえる まぎれもない 成り立ち
振り絞る 抜粋する 知らせめる あえて 見限る 触れ込み

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

① ～て(も)もともと

② ～に即して

③ ～をはじめとして



名前

1. 本文で用いられている次の日本語の読み方を書きなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 世論 () | ② 謳う () |
| ③ 不可欠 () | ④ 奥行き () |
| ⑤ 知見 () | ⑥ 定評 () |

2. 次の文の括弧内に入る表現を から、選び適切な形で書きなさい。

- ① () 苦しくとも、他人様のものを盗んではいけない。
- ② マラソンで歴代10位に () 記録が出た。
- ③ 課長が部下の体調を ()、早く帰るように勧めた。
- ④ 彼の行動を私たちは裏切りと ()。
- ⑤ 社会人になってから実用書ばかり () いたので、時には小説も読むようにしている。
- ⑥ 悲しい記憶も、時とともにだんだん () いった。
- ⑦ 彼はいつも () 物言いばかりなので、たまには冗談でも言ってほしいものだ。
- ⑧ 彼女は () に彼のことを嫌っているのに、彼はそれにまったく気がつかない。
- ⑨ アドレス帳の中からよく電話する相手だけを ()。
- ⑩ 彼が読書に () いるときは、隣で大声でも出さないと聞こえないみたいだよ。

没頭する 薄らぐ あからさま いかに 配慮する 見なす
 堅苦しい 読みあさる リストアップする ランクインする

3. 次の文型を用いて例文を作成しなさい。

- ① ～にかかると _____
- ② ～だに _____
- ③ ～にかたくない _____